

第3回只見線利活用プロジェクトチーム会議

次 第

日 時：平成29年9月14日（木）10時30時

場 所：三島町交流センター山びこ

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) コンセプト案について

(2) クラウドファンディングの活用について

(3) その他

4 閉 会

第3回只見線利活用プロジェクトチーム会議 出席者名簿

(構 成 員)

所 属	役 職	氏 名	備 考
会津若松市	地域づくり課主査	鈴木 康弘	
会津美里町	まちづくり政策課主任主査	大竹 克昌	
会津坂下町	政策企画班長	上谷 圭一	
柳 津 町	地域振興課観光商工班長	鈴木 秀文	
三 島 町	地域政策課長	鈴木 庄蔵	
金 山 町	復興観光課長	小野田 博芳	
只 見 町	総合政策課副課長	目黒 康弘	
只見川電源流域振興協議会	事務局長	馬場 一義	
只見町観光まちづくり協会	事務局長	酒井 治子	
公立大学法人会津大学短期大学部 産業情報学科	准教授	高橋 延昌	
特定非営利活動法人素材広場	理事長	横田 純子	
公益財団法人ふくしま自治研修センター	総括支援アドバイザー兼教授	吉岡 正彦	
福 島 県 生 活 環 境 部	政策監	金子 隆司	

(県 関 係 ・ 事 務 局)

所 属	役 職	氏 名	備 考
福 島 県 生 活 環 境 部	生活交通課長	関根 昌典	
	生活交通課主任主査	太田 順也	
	生活交通課主事	安部 英亮	
	生活交通課主事	伊藤 茜	
福 島 県 会 津 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 県 民 環 境 部	副部長兼地域づくり・商工労政課長	水野 賢一	
	県民環境課主事	古賀 薫	
福 島 県 南 会 津 地 方 振 興 局 企 画 商 工 部 県 民 環 境 部	副部長兼地域づくり・商工労政課長	伊藤 裕幸	
	主幹兼副部長兼県民環境課長	小檜山 裕展	

只見線利活用計画のコンセプト

平成29年9月14日(木)

第3回只見線利活用プロジェクトチーム会議

福島県生活交通課

計画策定の背景

特に奥会津地域においては、
人口減少・高齢化の進行により地域活力が低下し、
今まさに有効な手立てを講じなければ、
地域の衰退が加速する重要な転換点を迎えている。



只見線は、地域の将来像を描き、地方創生を
成し遂げるための起爆剤として必要不可欠な存在

計画策定の目的

只見線の全線復旧に向けて、
低迷している利用者数を増やす

▶ **生活、観光・教育旅行**



(3つの視点)

只見線を活用した沿線地域の
交流人口・定住人口の拡大を図る

▶ **只見線を活用した
地域振興**

3

計画策定の目的

[最終ゴール]

**高齢化と人口減少が著しい沿線地域において、
只見線の復旧を起爆剤にして地方創生を成し遂げる**

(地方創生とは)

人口減少に歯止めをかけ、
地域の衰退危機から脱却すること

4

計画策定の目的

[ゴールのために必要な事]

明確なコンセプトのもと、行政・企業・住民が
地域のあるべき姿(ビジョン)を共有し、
同じ方向を向いて取り組む。

コンセプト = 取組の道筋(骨格)

5

コンセプト検討

(コンセプトの検討にあたって)

コンセプト

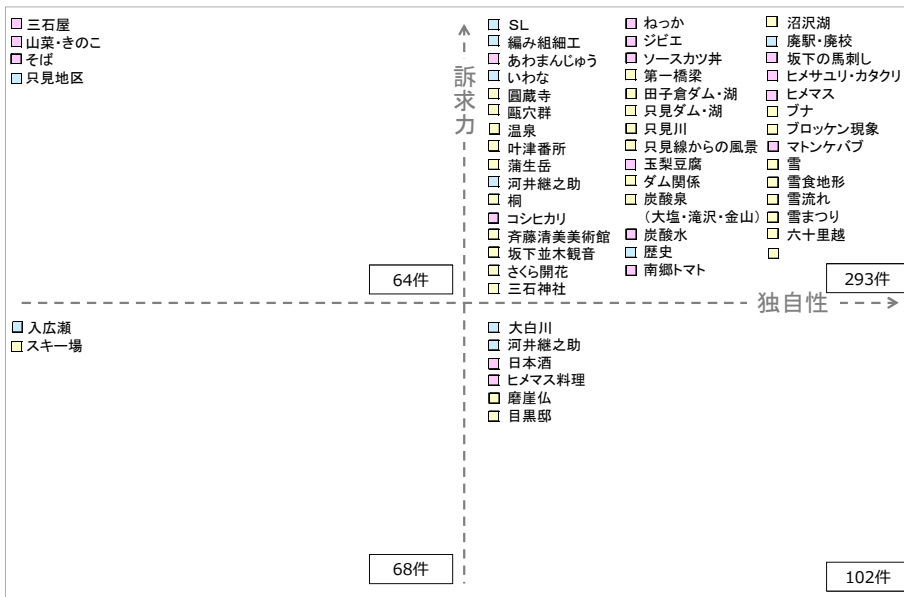
- 1 沿線地域の資源を整理し、
- 2 どのような特徴がある地域で、
- 3 どのような姿を目指し、
- 4 どのように取り組むべきか。

6

地域資源の分類 (H29.5.13 第1回ワークショップ結果)



地域資源の整理 (H29.5.13 第1回ワークショップ結果)



コンセプト検討 [1、沿線地域の資源を整理]

[地域資源のまとめ]

沿線地域では、

食・自然・体験・文化・歴史などの
独自性が高い(この地域にしかない)
資源が多く存在するように思われる。

9

コンセプト検討 [1、沿線地域の資源を整理]

地域資源の整理

食	自然・風景	体験	歴史・文化
あわまんじゅう	ユネスコエコパーク	只見線乗車	鶴ヶ城
ソースカツ丼	ダム・ダム湖	温泉	福満虚空藏菩薩圓藏寺
こづゆ	只見川・川霧	編み組細工	七日堂裸参り
金山赤カボチャ	ブナ林	赤べこ絵付け	初市・大俵引き
天然炭酸水	沼沢湖	あわまんじゅう作り	本郷焼き
会津地鶏	星空	山菜採り	叶津番所
馬刺し	日本の原風景	登山	会津三十三観音
マトンケバブ・ねっか	四季折々の景色	ダムのアクティビティ	横田中丸城

10

コンセプト検討 [2、どのような特徴がある地域か]

沿線地域の特徴(H29.7.1 第2回ワークショップ結果)

自然・風景	原風景	感情	鉄道		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段とは違う空間 ・ 非日常空間 ・ 豊かな自然、川沿いに走る自然と一体となれる ・ 毎回違う景色で飽きない ・ 絵になる ・ 見た事が無い風景 ・ 四季折々な綺麗な風景 ・ 山紫水明 ・ 手つかずの山草ポーポー ・ 自然の宝庫。世界に誇れる日本の宝。 ・ 奥会津は日本のスイス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の風景を見れる ・ 昭和 50 年代と変わらぬ景色 ・ 日本の原風景が残っている地域 ・ 昭和 40～50 年代から変わっていない風景とか ・ 日本の原風景である ・ 手つかず ・ 変わらない風 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温かさ ・ 心の癒し ・ 心が病んでいる人々に心のカルフルを打って心を軽くしてもらう ・ 景色に癒しを感じてもらう ・ ロボットには感ずることができない ・ ストレスフリー ・ リラクゼーション ・ スローライフ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄ちゃんの夢の場所 ・ 鉄ちゃん聖地巡礼地 ・ 鉄ちゃんの聖地 ・ 只見線と日本の原風景が一体 ・ 撮影ポイント ・ 長く乗っても苦にならない ・ 車窓からの景色、友達に見せたい 		
情緒	人	地味	市街地とのギャップ	四季	観光施設
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化に触れる ・ ほっとする ・ 無になれる ・ じっくり考えられる ・ 夢の場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ のんびり時間に囚われない ・ 「只見線を愛する人（応援する人）」に魅力感じた ・ 星けんこう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地味な観光地 ・ 貧困であった ・ 地味な観光地 ・ 何も無い、がある ・ 歴史 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町とのギャップ ・ ギャップ ・ 町とのギャップが良いらしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四季の移ろい（この地域ほど四季の移ろいを感じ取ることのできる所は無い） ・ 美しい四季 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温泉 ・ 温泉、自然、只見エコパーク ・ タム

11

<h3>京都</h3> <p>華やかな都。雅な古都 時を超え 美しく輝く 歴史都市・京都</p> 	<h3>軽井沢</h3> <p>洗練された避暑地 大人のリゾート 木陰で過ごすおきの空間</p> 
<h3>広島</h3> <p>国際平和文化都市 安芸の小京都 感性息づく芸術文化の町</p> 	<h3>鎌倉</h3> <p>古都としての風格 新しい魅力の融合 海風そよぐ電車旅</p> 

コンセプト検討 [2、どのような特徴がある地域か]

[沿線地域を表す表現]

只見線と只見川で繋がる地域

原風景が迎える、新しい“気づき”と出会う場所

人・地域の繋がりに気づく 刻々と変わる自然に気づく 日々の豊かさに気づく



13

コンセプト検討 [3、どのような姿を目指すか]

「沿線地域のあるべき姿」



「地方創生を実現している姿」



[地方創生を実現するには]

原風景や、新しい気づきを感じることが出来る
沿線地域は、観光や教育旅行において、
高い可能性を秘めていると思われる。

14

コンセプト検討 [3、どのような姿を目指すか]

沿線地域の地方創生を実現している姿

観光・教育旅行が増加することで、
地域の産業が活発化し、
さらに産業の活発化に伴い、
観光・教育旅行が増加するという
正のスパイラルが生まれている状況

15

コンセプト検討 [3、どのような姿を目指すか]

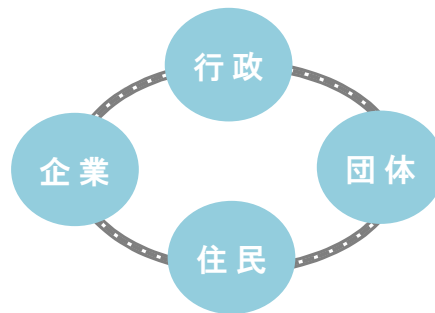


16

コンセプト検討 [4、どのように取り組むべきか]

1、広域連携

県、沿線市町が連携するとともに、企業、NPO、各種団体、住民などと共通認識を持ち、それぞれの立場から役割を果たす。



17

コンセプト検討 [4、どのように取り組むべきか]

2、地域資源の掘り起こし、磨き上げ

人、もの、風景を掘り起こし、磨き上げ(活用・融合・発信)、沿線地域の魅力を創出する。

山、川、湖、農林水産物、
他地域にはない資源の掘り起こし



高齢者が地域で活躍できる
仕組み作り

只見線沿線の風景作り

18

コンセプト検討 [4、どのように取り組むべきか]

3、新たなチャレンジ

以下に挑戦するため、これまでの取組の延長ではなく、チャレンジングなプロジェクトを積極的に行う。

- ▶ ローカル線の廃止が相次ぐなかで、全国的にも利用者数の少ない只見線の維持・再生に挑む。
- ▶ 高齢化・人口減少が続く地域が、地方創生の実現に挑み、モデル地域として県内はもとより、全国へ発信する。

19

コンセプト検討 [まとめ]

(沿線地域はどういう場所で)

只見線と只見川で繋がる地域
原風景が迎える、新しい“気づき”に出会える場所

(どのような姿を目指し)

観光・教育旅行・地域産業が
スパイラルに循環し、成長している姿

(どのように取り組むか)

地域が連携し、人・もの・風景を活用しながら、
チャレンジングなプロジェクトを多数実施する

20

資料まとめ

最終ゴール

高齢化と人口減少が著しい沿線地域において、只見線の復旧を起爆剤にして地方創生を成し遂げる。

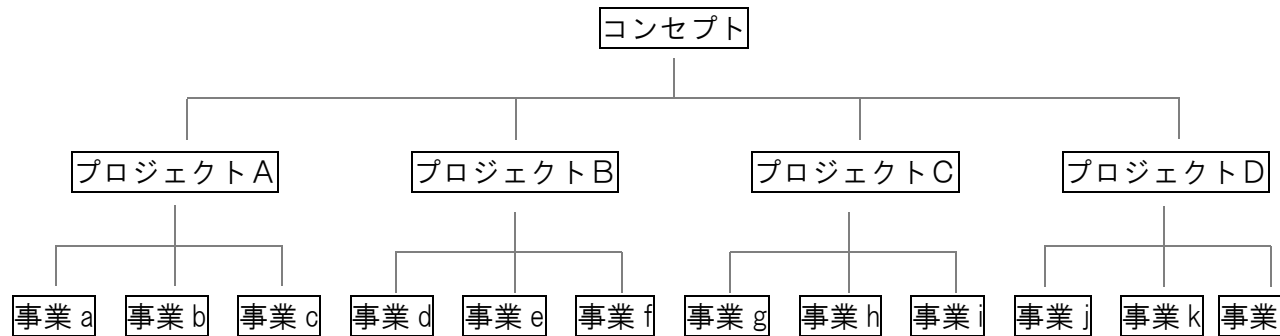
ゴールのために必要なこと

明確なコンセプトのもと、行政・企業・住民が地域のあるべき姿（ビジョン）を共有し、同じ方向を向いて取り組む。

コンセプト

プロジェクト例

(取組イメージ)



(検討中のプロジェクト例)

魅力の創出	受け入れ環境の整備
学習列車プロジェクト 内容: 交通費補助、講師養成、教育プログラムの開発	景観整備プロジェクト 内容: 杉の管理、ビュースポット整備
只見線利便性向上プロジェクト 内容: 道の駅を活用したパークアンドライド、周遊バスによる二次交通	みんなの只見線プロジェクト 内容: 只見線利活用・美化活動への補助
駅・空き家・空き校舎活用プロジェクト 内容: サテライトキャンパス(オフィス)の誘致、駅賑わい創出(イベント)	一駅一品プロジェクト 内容: 特産品の掘り起こし、只見線関連の商品開発
只見線ガイドプロジェクト 内容: 只見線ガイドアプリ、只見線コンシェルジュアプリ	自然散策路プロジェクト 内容: 線路沿いのウォーキングレーン整備
情報発信	
アーカイブプロジェクト(沿線の観光・産業・行事・祭り・生活等を撮影)	多言語 web(情報のプラットフォーム)開設、プロモーションビデオ作成

只見線利活用プロジェクト

沿線自治体連携型のガバメントクラウドファンディング

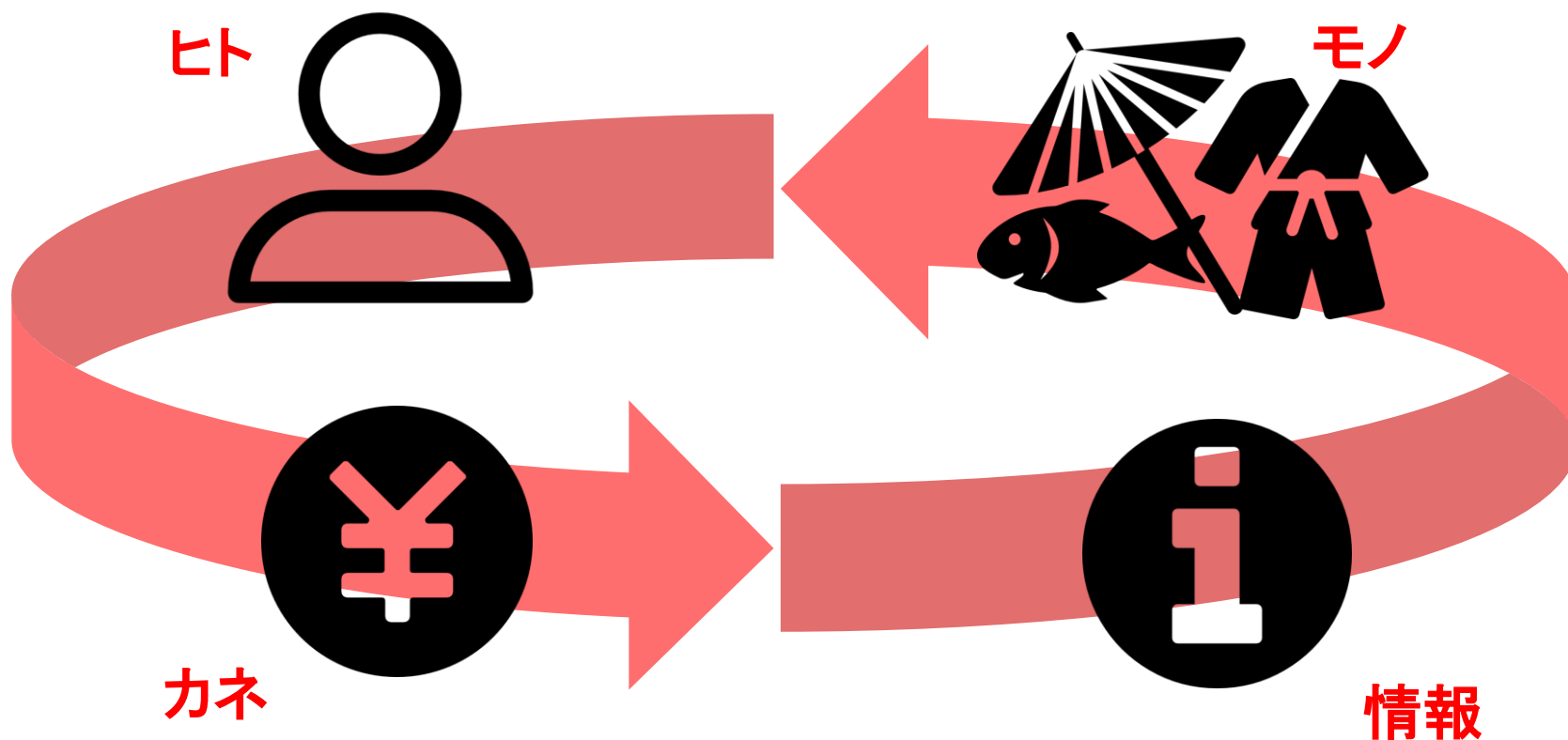
あなたの意思をふるさに

ふるさとチョイス



株式会社トラストバンク
ガバメントクラウドファンディング／災害支援チーム
浪越 達夫

ICTを通じて 地域とシニアを元気にします



ふるさと納税

ふるさと納税とは、応援したい自治体に寄附ができる制度。

収入などで決まる限度内なら、寄附額から原則2,000円を引いた額が所得税・住民税から控除されるうえ、寄附のお礼の品を送る自治体もあります。

集まった寄附金は、自然保護や文化財の保全、子育て支援といったまちづくりなどに活用され、災害時の被災地支援にも役立てられています

ふるさと納税 5ステップ!



※ 控除額等のご質問は、お住まいの自治体の税務署や税理士など専門家にお問い合わせください。

ふるさと納税総合サイト ふるさとチョイス

あなたの意思をふるさとに

ふるさと納税とは? | 還付と控除の目安は? | ふるさとチョイスとは? | よくある質問

先週までの寄附申込み累計 **18,778,657** 件

いいね! 5.7万 シェア 8,468

ようこそ なべなべ 様

GCF | プレミアム | きふたび | わざもり

お気に入り | マイページ | ログアウト

ふるさとチョイスとは

詳しく見る ▶

© 2014 宮崎県小林市

お礼の品でチョイス | 地域でチョイス | 使い道でチョイス | ランキングでチョイス | おすすめでチョイス | 災害支援でチョイス



トラストバンク紹介ムービー

自治体からの最新情報

[PICKUP]

緊急 平成29年東北豪雨

合計寄附金額 (件数)	867,000円(67件)
内当該自治体の寄附金額 (件数)	867,000円(67件)
内代理自治体の寄附金額 (件数)	0円(0件)

ふるさとチョイス

ガバメントクラウドファンディング

自治体の課題解決を直接支援

あなたのふるさと納税で
こども達を救おう

月間ページ閲覧数：1億4300万 (2016年12月)

会員数：166万超 (2017年7月5日)

全国1,788自治体を掲載

全国**100%**の自治体を掲載

申込自治体数：1,240 クレジット決済可能自治体

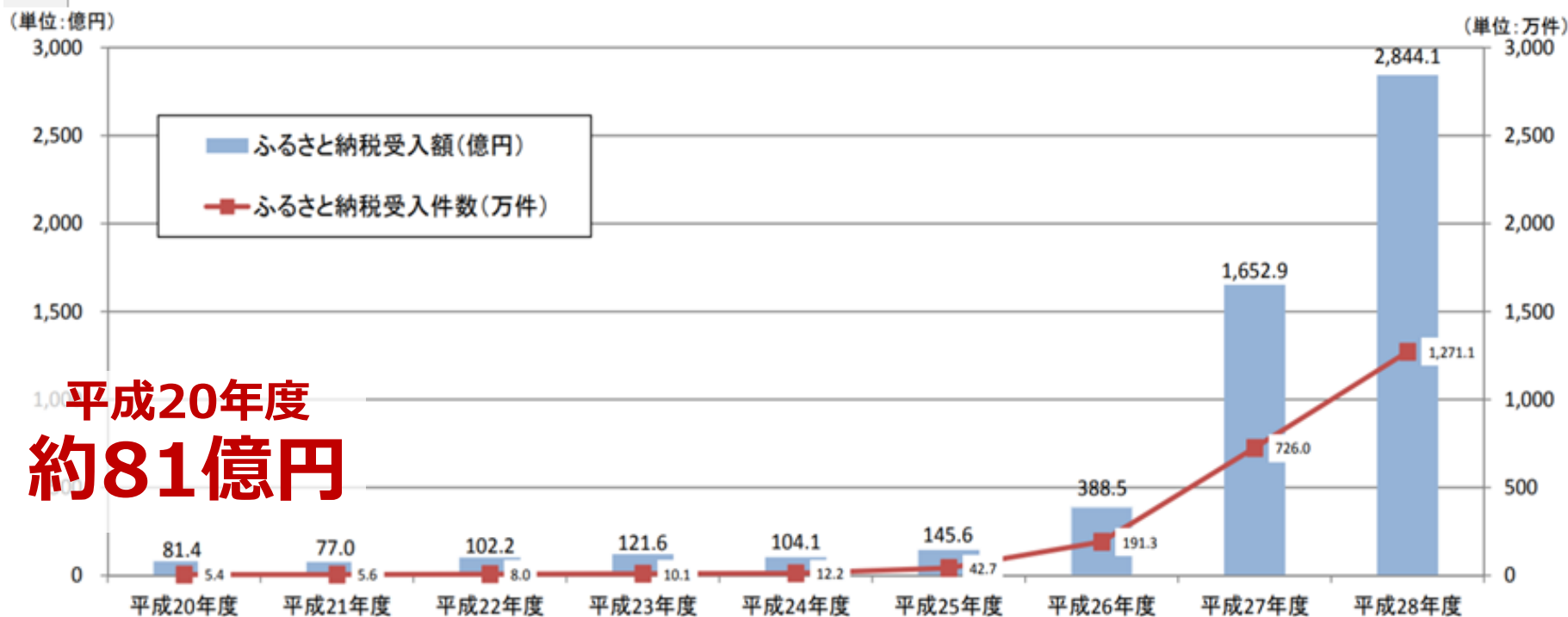
全国の自治体の約**70%**

掲載お礼の品数 **13万点以上**

選べる使い道 **約1万**

ふるさとと納税の市場

平成28年度 2844億円



平成20年度
約81億円

参照元：総務省 ふるさと納税に関する現況調査について
総務省 ふるさと納税の実績額
※28年度は4月～3月のデータ

ふるさとと納税による循環



大切にしていること

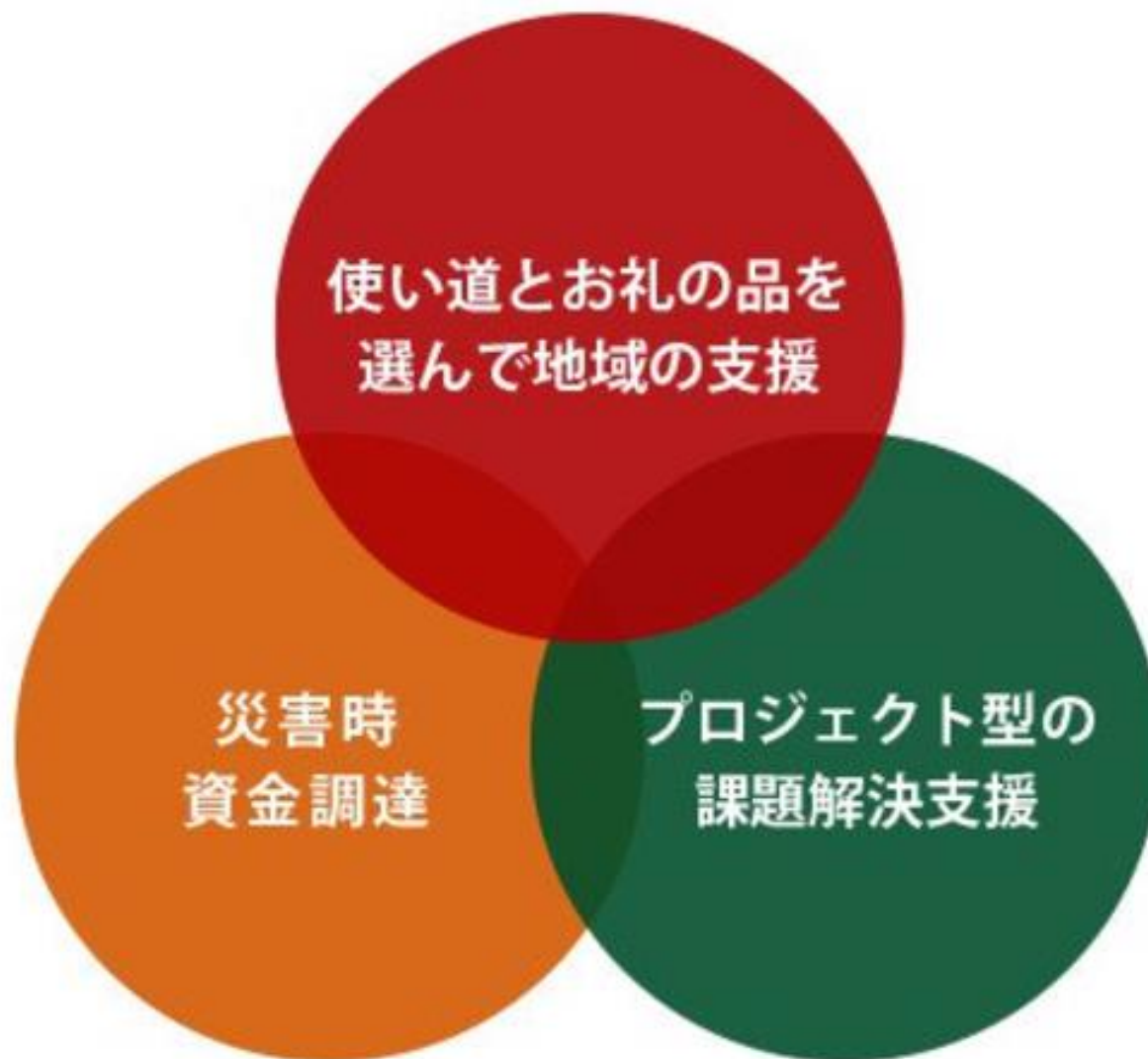
第一に、**納税者が寄附先を選択する制度**であり、選択するからこそ、**その使われ方を考えるきっかけとなる制度**であること。それは、税に対する意識が高まり、納税の大切さを自分ごととしてとらえる貴重な機会になります。

第二に、生まれ故郷はもちろん、**お世話になった地域**に、これから**応援したい地域**へも**力になれる制度**であること。それは、人を育て、自然を守る、地方の環境を育む支援になります。

第三に、**自治体が国民に取組をアピール**することでふるさと納税を呼びかけ、自治体間の競争が進むこと。それは、選んでもらうに相応しい、**地域のあり方をあらためて考えるきっかけ**へとつながります。

出典：総務省ふるさと納税ポータルサイト
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/furusato/policy/

ふるさとチョイス 3つの支援



通常のふるさと納税

一覧を見る

絞り込み条件をリセット

キーワードでチョイス

食

配送指定可能月でチョイス

※申込み時に配送希望月の記載が必要

- 1月配送 2月配送
- 3月配送 4月配送
- 5月配送 6月配送
- 7月配送 8月配送
- 9月配送 10月配送
- 11月配送 12月配送

特徴でチョイス

- おすすめ** チョイスからクレジット決済ができる(121221)
- おすすめ** チョイス限定(4617)
- チョイス公式ポイント制導入(5037)
- ポイント制導入(29478)
- 申込時に品も選択可(103206)
- 何度も申し込める(117067)
- お礼の品別送可(34429)
- コンビーマキイ可(5919)

常 蔵 凍 定期 ギフト包 のし

クレジット可

29K0001 TENDO食の金将プラン

山形県 天童市 200,000円

お気に入り

詳細をみる

常 蔵 凍 定期 ギフト包 のし

クレジット可

【B074】炭火焼地然うなぎ蒲焼5食セット

高知県 四万十市 10,000円

お気に入り

詳細をみる

常 蔵 凍 定期 ギフト包 のし

クレジット可

【十勝産】ナイタイ高原牧場の十勝豚丼6食入り(タレ付)

北海道 上士幌町 6,000円

お気に入り

詳細をみる

常 蔵 凍 定期 ギフト包 のし

クレジット可

常 蔵 凍 定期 ギフト包 のし

クレジット可

常 蔵 凍 定期 ギフト包 のし

クレジット可

大分県杵築市

上半期おすすめランキング

RESTART Challenge More
財政破綻から10年
再出発、挑戦あるのみ
北海道夕張市

おすすめ投稿 次へ

おすすめ果物(柿:西村早生6キロ)
【限定20セット】

認定農業者として活動している塩川さんのこだわりの柿をお楽しみください。

2017年8月22日(火)21時09分

福岡県宮若市はこちら

【黒松内町産】トワ・ヴェールアイスクリーム6種×各2個セット

2017年7月28日(金)16時40分

北海道黒松内町はこちら

ガバメントクラウドファンディング

難病と闘う子供たち「毎日の治療」に伴う痛みを和らげるため、研究にご支援を



不治の病「1型糖尿病」とともに生きるために

ツイート いいね! 2,068 シェア G+ 0

達成金額 **5,392,000**円

35.9%

目標金額：15,000,000円

達成率

35.9%

支援人数

272人

終了まで

32日 / 90日

佐賀県NPO支援

佐賀県NPO支援

お気に入り

このプロジェクトに参加

プロジェクト締切日：2017年5月12日～2017年8月9日（90日間）



プロジェクトオーナー：佐賀県NPO支援 × 日本IDDMネットワーク

皆さまからのふるさと納税のおかげで、iPS細胞やバイオ人工膵島移植による“不治の病”1型糖尿病の根治への取り組みがまた一歩実現に向けて進んでおり、患者・家族は「根治」の日を心待ちにしています。

一方で毎年1000人ほどの子どもが発症しており、また、治療を行っている患者は国内に7～8万人と推計され、毎日4～5回のインスリン注射、血糖測定、低血糖（意識を無くすことがあります）、合併症（失明、壊疽、人工透析）への恐怖等、毎日この病と闘っています。

根治のその日まで、現在の治療法の改善により、体の負担が軽くなり、生活の質が向上する今回の研究プロジェクトへのご支援をより多くお願い申し上げます。

広島県神石高原町



開催回数：5回 累計寄附金額：9億円

殺処分数全国ワースト1を記録した
広島県で「殺処分ゼロ」実現・継続

佐賀県



開催回数：5回 累計寄附金額：1億6千万円

2025年根治を目標に
難病の治療研究開発を促進

災害支援



合計寄附金額 17億円 (6万件)

内当該自治体の寄附金額 9億円

内代理自治体の寄附金額 **8億円**

約40の自治体が代理で寄附受付

応援メッセージ

- **共感しました。**
こういうプロジェクトを立ち上げていただいて**ありがとうございます。**
- できれば**一度訪問したい**です。
- 頑張ってくださいね。**返礼は無し**でお願いします。
- 被災地へのふるさと納税を考えていましたが、直接だとこの大変なさなか、**事務量が増えて逆に負担になるのでは**と懸念しておりましたので、この**代行業務という応援の仕方に共感**しました。

応援メッセージ

小2の**息子は3才で1型を発症**しました。
小学校で給食を食べるとき、留守家庭でおやつを食べるときにも、血糖値を測って注射をしています。
ときどき「もう注射したくない」と言います。
代われるものなら代わってやりたいと何度も思いました。

「たくさんの方が研究してくれているので、**あなたが大人になる頃には、きっと注射しないでよくなってるよ**」と話しています。
多くの方のご協力に感謝します。

1型が治る病気になることを切に願っています。

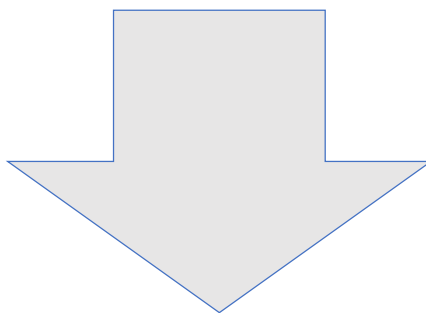
地域の力 × 地域以外の力

多くの方が**共感**

沢山の人が幸せになる

連携して日本をよくする

民意が反映される
日本の課題解決プラットフォーム



ガバメントクラウドファンディング

只見線利活用プロジェクト TOPページ イメージ



GCFのプロジェクトとして公開

日本最後の秘境鉄道「只見線」利活用プロジェクト！美しすぎる景観、川霧を切って走る姿で~~~~



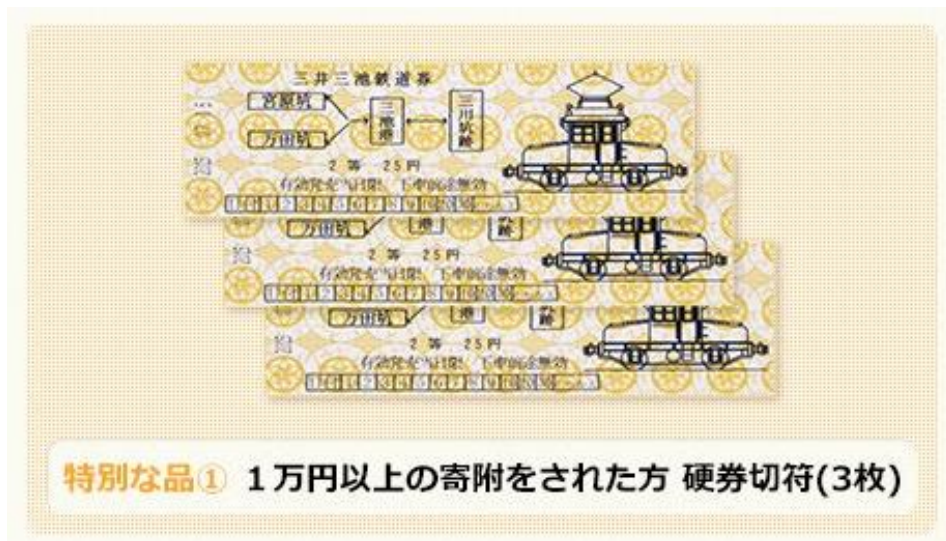
福島県庁 + 只見線沿線7市町 連携プロジェクト

受付中 2017年4月1日~	受付中 2017年4月1日~	受付中 2017年4月1日~
<p>福島県庁 只見線は 県を結ぶ~~~~</p> <p>福島県庁</p> <p>目標金額 3,000,000 円</p> <p>50.7%</p>	<p>△△市 冬の只見線 ~~~</p> <p>福島県△△市</p> <p>目標金額 3,000,000 円</p> <p>50.7%</p>	<p>〇〇町 春の訪れ只見線 ~~~</p> <p>福島県〇〇町</p> <p>目標金額 3,000,000 円</p> <p>50.7%</p>

お礼の品について

只見線は「絶景の秘境路線」「世界で最もロマンチックな鉄道」と、数多くサイトでも紹介されており、復旧を望む鉄道ファンも多いと思います。

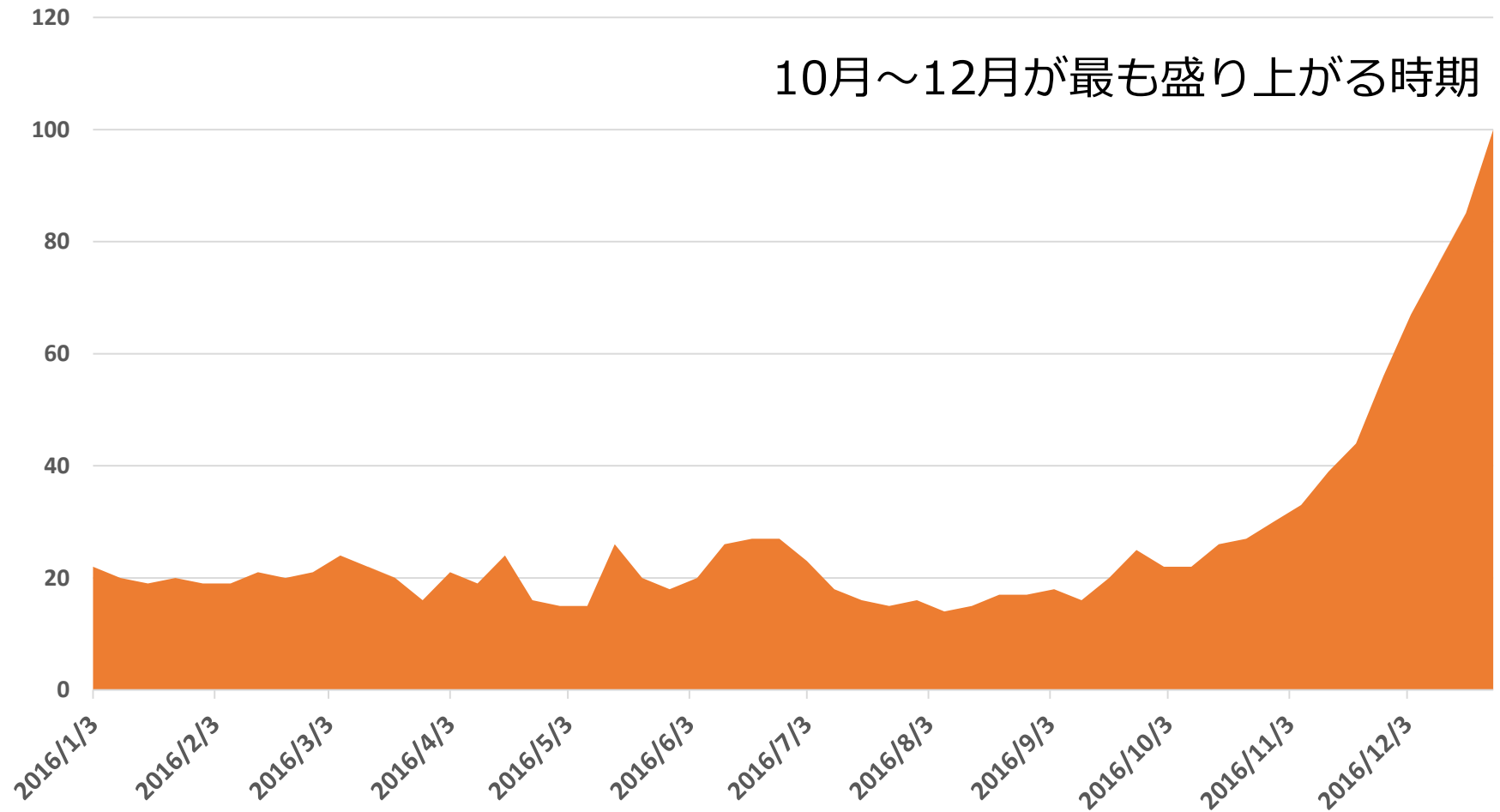
下記のような記念品として残る品は、鉄道ファンから人気が高く、鉄道関連のクラウドファンディングへの寄附のモチベーションアップに繋がっています。



硬券切符をお持ちの方は展示予定の炭鉱電車に乗り込んで写真の撮影が可能

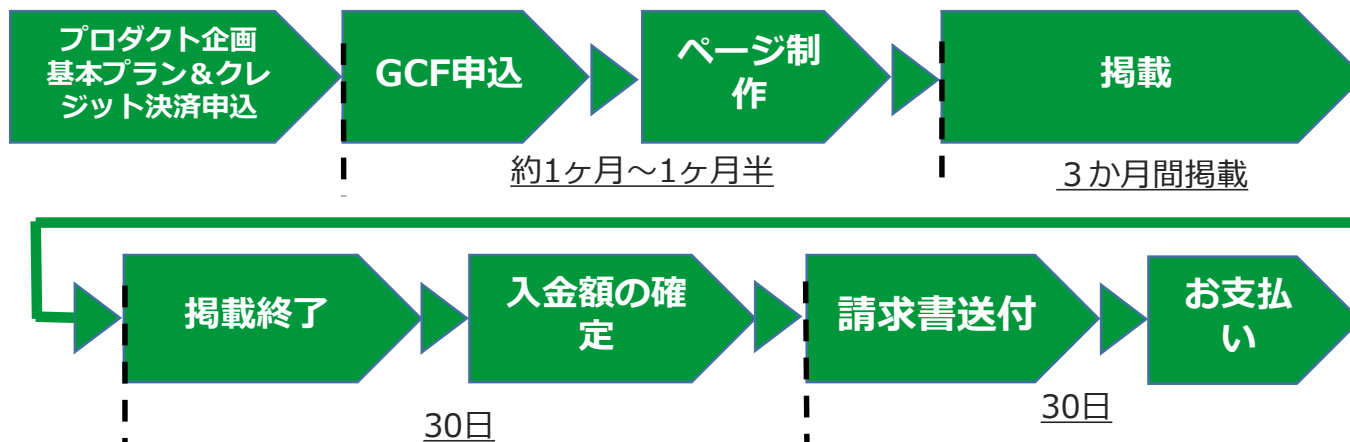
世界遺産関連の展示場に名前入り銘板を展示

2016年 検索キーワード「ふるさと納税」人気度



情報元： GoogleTrends
<https://trends.google.co.jp/trends/>

実施手続きとスケジュール



実際に自治体様にやっていただくことは以下の4点です！

- 1) クラウドファンディングの切り口（使途）の決定と目標金額の設定
- 2) 弊社から依頼の資料や素材（写真）のご用意
- 3) ページ作成後、確認をしていただき、必要があれば修正のご連絡
- 4) 開始後できるだけ多くの人にプロジェクトを知って頂くため、必要に応じてプレスリリースを打っていただいたり、過去のふるさと納税寄附者へ向け、メールマガジンでのご案内や、自治体ホームページ、リアルイベント等での情報拡散を合わせて行うことでより寄附が集まる可能性が高まります。

※クラウドファンディングの利用には基本プラン利用料の他に手数料（上限10%）がかかります。

お問い合わせ先

TEL : 03-5784-1089
gcf@trustbank.co.jp

あなたの意思をふるさに

ふるさとチョイス



専門家による現地調査

平成29年9月17日（日）・18日（月）

専門家プロフィール

① 池永操 50歳代女性・東京都出身

JTB パブリッシング 法人情報事業本部

旅行ガイドブック編集者。

JTB パブリッシングに勤務し、旅行ガイドブック『るるぶ』の編集、広告営業を経て現在、全国自治体の地域活性化事業に従事。地域の魅力発掘および情報発信に取り組む。

東北の関係のるるぶも担当し編集も経験もあります。

実績：東京都、農林水産省、6次化産業、地方創生、教育にも詳しい。

② 重富 健一郎 40代男性・千葉県出身（東京都在住）

大学にてグラフィックデザイン、写真、タイポグラフィを専攻し、

卒業後、広告会社にてデザイナーとしてキャリアをスタートさせる。

I&S BBDO、Wieden+Kennedy を経て、

現在フリーランスのクリエイティブ、アートディレクターとして、

ブランディング、ビジュアルコミュニケーションに携わる。

ニューヨーク ADC、ONECLUB 会員

実績：ニューバランス、日本フィルハーモニー、スターバックス、ミュージックステーション、SONY VAIO

③ 中原浩子 50代女性・広島県出身（酒田市在住）

東北公益文科大学 特任講師

2008年秋映画「おくりびと」にてあい、庄内の美しさに感激

映画館で10回、DVDでは40回「おくりびと」を鑑賞。庄内には1年4カ月の間に20回旅をする。2009年の夏には11名の生徒を連れて庄内でサマースクールを実施

2010年3月22日庄内に移住

2010年5月10日 庄内町観光協会観光専門員

2014年2月より東北公益文科大学 特任講師着任

2013年2月～ 山形県観光事業審議会委員

2013年7月～ 山形県政アドバイザー着任

2015年3月～ 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会アドバイザー

2015年3月～ 酒田市観光戦略会議メンバー

2014年4月～ 酒田おもてなし隊 大隊長

2015年4月～ 小中高大英語教育連携プログラム「出羽燦々プログラム」

2015年6月～ さかた女流地域づくり塾 座長

2015年8月 写真の街さかた 委員

2016年4月～ 酒田コミュニケーションポート検討委員

2016年4月～ 遊佐町第二次教育振興計画策定委員 委員長

2016年11月～ 東北インアウトバウンド連合理事

2017年1月～6月 山形県西川町女性まちづくり会議 座長

2017年2月～ 酒田市産業・交流都市創造会議委員

2017年8月～ 山形県西川町山菜によるまちづくりコーディネーター

所属学会：日本観光研究学会、日本語教育学会、異文化コミュニケーション学会

④ 廣瀬浩子 50代女性 仙台市出身

日本観光振興協会東北支部

東北を中心に日本全国各地の観光地を回り、その土地の良さ、課題を色々見て経験されています。

⑤ 岩崎徹 50代男性、青森県五所川原市出身（東京在住）

株式会社アイダ代表取締役社長兼 CEO

出版社で旅行雑誌の編集に携わる。海外個人旅行雑誌『エイビーロード自由旅行』（リクルート社刊）の創刊、『地球の歩き方 ISARA』（ダイヤモンド社刊）の編集長、また、TV・ラジオの旅行番組の企画制作などを行い、海外約100か国を歴訪。電通グループ初のインターネット旅行会社初代社長に就任後、07年に“地域活性化に特化したコミュニティ事業”を掲げて株式会社アイダ設立。08年、日本全国の体験型プログラムを集めた地域観光情報サイト『チキタビ（地域ならではの旅、の意）』を立ち上げる。東日本大震災時には、被災地を応援するボランティア・プラットフォーム「ひと手ひと声プロジェクト」を立ち上げ、被災者との交流事業を展開。経済産業省関東産業経済局「観光を手法とした。

内閣府「地域活性化伝道師」

経済産業省関東経済産業局「観光による地域活性化委員会」委員長

被災地応援アクション「ひと手ひと声プロジェクト」代表

⑥ 根本 50代男性 宮城県出身

一般社団法人ユニバーサルデザイングラフィックス

デザイナー

実績：齋藤清美術館販促物・カレンダー・ポスターなど。南会津観光パンフレットなど

候補地

生活・観光・教育・移住定住・仕事・地域ブランドの観点から

①【生活・教育・移住定住】福島県立只見高等学校 見学会体験入学・視察・・・只見町

寮制度を設け極上の自然留学として県外からの学生も受け入れている。福島県内でも珍しい制度を行っている。タイミングよく、見学が行われるため教育委員会の代表と参加者の声をきかせていただき、その取組みを視察させていただきます。

②【観光・教育】森林の分校ふざわ・・・只見町

<http://megumakoto.web.fc2.com/>

<http://www.aizu-concierge.com/map/spot/10273/>

担当：藤沼（関東出身）さん

ブナに囲まれた、体験学習の学校。山村のくらし体験施設

豊かな自然にふれあえる、さまざまな山村体験の拠点や、人と人の交流の場として廃校になった旧分校を改装した「森林の分校(もりのぶんこう)ふざわ」。いろりを備えた"語らいと創作の間"をはじめ、調理実習のできる"食伝の間"と"快食の間"、そして宿泊のできるタタミ敷の"夢見の間"などが揃った、体験学習に最適な施設です。

新鮮な緑があふれる爽やかなネイチャーフィールド。

宇都宮の大学生が地域おこし協力隊として活躍している。

③【仕事・地域ブランド】合同会社ねっか・・・只見町

<http://nekka.jp/>

<http://www.aizu-concierge.com/blog/article/11676>

代表：脇坂齊弘さん

2017年4月発売した注目の米焼酎「ねっか」を通じ、只見・奥会津の魅力を発信。

地元の食材を使ったブランド商品の開発することで、地域の新しい価値を生み出している。

また、只見の新しいライフスタイルを提供・確立することによって雇用の場を生み出していま

す。人と人とのつながりを大切にし、地域誘客、都市と只見の交流人口を増やし、次の世代が安心して生活できる地域づくりを目指している会社です。

④【観光・地域ブランド】 大塩天然炭酸水・・・金山町

日本でも珍しい天然炭酸水。金山町大塩地区は炭酸を多く含んだ水が湧き出ている場所として古くから有名です。『微炭酸』なので炭酸が苦手な方でも飲みやすい天然炭酸水、是非味わって下さい。

⑤【観光】 旅館鶴亀荘・・・金山町

<http://turukameso.com/>

地元食材を中心に創作料理を提供していただける温泉宿。地元でも人気の宿です。

⑥【観光・移住定住・仕事】 古民家再生モデルハウス清匠庵・・・三島町

<https://www.sakuma-ci.com/kominka/>

<http://zaikai21.co.jp/read/2013/11/01/598/>

担当: 佐久間社長さん

佐久間建設工業株式会社が古民家再生プロジェクトとして改修した社会実験モデルハウスです。

以下佐久間建設工業株式会社 HP より

「清匠庵」の主旨

■地域の空き家対策と地域活性化

奥会津地域も過疎化が進むと同時に空き家が増え地域衰退の要因のとなっております。当プロジェクトでは、古民家再利用のモデルハウスであると同時に、新しい人的交流、新たな産業の創出の拠点とすべく社会実験モデルとしての活用を図ります。

■快適な住環境の提供と都会の仕事誘致するワークシフトのモデルハウス

「清匠庵」は、築約 150 年と言われる古民家を改修、古民家の風情と素材を生かしながらも内外装を一新、内装は和室を中心に囲炉裏や薪ストーブを設置し快適な住環境となっております。また、都会の仕事誘致、ワークシフト化をするため、光回線による快適なネットワーク環境とオフィス機能(オフィス・コロ ボックルのご協力による)を設置しております。

■人的交流とワークシフトのモデルハウスとして利活用の促進

地域内のみならず地域外との人的交流の場として、また、セミナー、研修、会議などで積極的に利用いただく事を推進していきます。見学や体験利用も受け付けておりますので、興味ある方は是非お問い合わせください。

■オフィス・コロボックルとの連携で東京のベンチャー企業の誘致を実現

復興支援活動の一環として会津地域でビジネス支援を行っている「オフィス・コロボックル」と連携し、清匠庵の2Fに「オフィス・コロボックル@奥会津」を設立しオフィス機能を提供しております。また、ビックデータのアプリケーション開発を行う東京のベンチャー企業「(株)toor」が、本年6月末に住民登録をして清匠庵一室に会社を移し業務を行っております。今後も引き続き企業誘致や業務のワークシフトによる移住などを推進していきます。

⑦【観光・移住定住・地域ブランド】早戸温泉つるの湯・つるのIORIカフェ

連携佐久間建設工業が手掛ける地元木材を利用し、昔ながらの建築方法で建てたモデル住宅カフェ。只見川を眺めながら、食事や飲物がいただけます。メニューは奥会津産のそば粉を使ったガレット、桐炭パスタやスイーツなど

⑧【観光・移住定住】ゲストハウス【ソコカシコ】…三島町

<https://sokokashiko.info/>

<http://michino.jp/other/477>

担当:三沢真也さん 090-3345-3043 佐久間建設のカネオヤ様

「三島町の人と町外の人が交流できる場所を提供したい」というコンセプトの元にオープンをした古民家を再生ゲストハウス。

ゲストハウスは遺跡の上に立つ古民家の特徴を生かそうと縄文採集型・古民家リノベーション(改築)をコンセプトにしている。太陽光発電のソーラーパネル3枚で生み出した電力で照明をとます。足りなくなればろうソクを使うことで自然と人が集まり、コミュニケーションが生まれる環境にする目的もある。

全て手作りで、内壁は町内の土とわらで造った。ふすまは町の編み組細工の原材料となるヤマブドウ、ヒロロなどを用いたアーティスト作品を使用。照明は筑波大生らがデザイン性と環境を考えて考案した作品を各所に配している。

ゲストハウスは2階建て。1階は自炊も可能なキッチンや共有スペースがあり、週末の夜は居酒屋のような飲食店としてさまざまな人が気軽に交流できる空間です。

三沢さんは長野県諏訪市出身。武蔵野美術大映像学科を卒業後、アーティスト活動や国内外で旅をし平成22年、町生活工芸館の指導員の職を得て町へ移住した。

⑨【観光・地域ブランド】道の駅尾瀬海道みしま宿(第一只見川橋梁を展望台から見学)・・・三島町

只見線沿線にある道の駅。地元野菜の直売所。レストラン・売店も完備。徒歩 10 分のところに第一只見川橋梁が見える展望台がある。

⑩【観光・教育】齋藤清美術館・・・柳津町

柳津町の名誉町民で世界的な版画家・齋藤清画伯の作品を公開。ライフワーク『会津の冬』シリーズを中心に、約 90 点を展示している。画伯の関連グッズを販売するショップもあり。2017 年は没後 20 年、開館 20 周年のため記念イベントとして 2017 年秋、駐日ノルウェー王国大使館後援のもと、特別企画展「ムンク& 齋藤清」展が開催されます。

⑪【観光・仕事・地域ブランド】会津木綿専門店(IIE Lab.イーラボ)・・・会津坂下町

<http://iie-aizu.jp/>

廃校の幼稚園を改装し、福島県会津地域の仮設住宅居住者向けに、地域の伝統工芸会津木綿を素材とした手しごと内職事業として 2011 年秋に始まりました。

現在では会津地域の地元作家さんや縫製工場、授産施設にもご協力いただき、地域のものづくりの力を結集して、商品の生産をしています。

⑫【観光・仕事・地域ブランド】美工堂(株式会社 関美工堂)・・・会津若松市

<http://b-prize.co.jp/bprese/>

デザイン・製法・素材にこだわるちょっといいモノ専門店。各種贈り物に加え、個々の生活スタイルを素敵に演出してくれる付加価値の高い商品も販売しています。併設する「Gallery 蔵舗」では、日本各地で生み出されるクラフトマンシップに溢れる商品を展示販売しています。